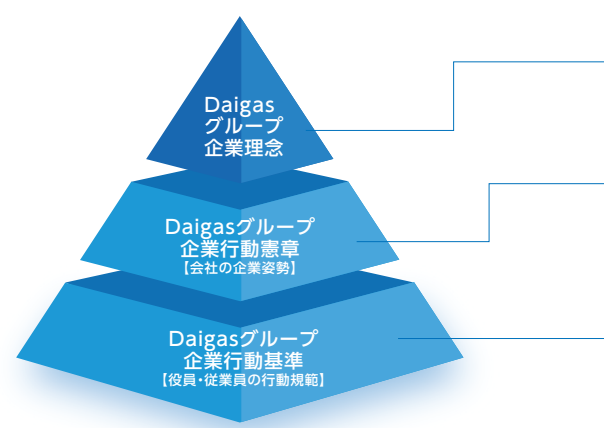




Daigasグループの地域共創活動



Daigasグループの価値観(社会貢献部分抜粋)



Daigasグループの目指す姿
暮らしとビジネスの”さらなる進化”のお役に立つ企業グループ

憲章Ⅲ 社会とのコミュニケーションと社会貢献
Daigasグループは、自らの企業活動を世の中に正しく理解していただくため、情報を積極的に公開し、経営の透明性を高めます。そして、幅広いステークホルダーとの建設的な対話を通じ共創を推進します。また、良き企業市民として、地域社会に貢献するよう努めます。

11. 社会とのコミュニケーション、社会貢献

- 私たちは、ステークホルダーとのコミュニケーションを積極的に行い、より良い社会や事業を目指し共創していきます。
- 私たちは、社会的な課題に対する関心を幅広く持ち、社会貢献は社会の一員として当然果たすべきことであるとの認識に立って、取り組みます。

地域の皆さまと“よりよい未来”を目指して

私たちは、「環境」「防災」「地域活性化」の分野を中心に、地域とのコミュニケーションを通じて持続可能な社会の実現に向け、地域の価値創造(地域共創)に取り組みます。



Daigasグループの地域共創活動を通じたSDGsへの貢献

- 7 エネルギーを安全に持続的に供給する
- 11 持続可能な都市とコミュニティを構築する
- 13 気候変動に具体的な対策を
- 17 持続可能なパートナーシップを促進する

Daigasグループの社会貢献活動 facebook
皆さまからのたくさんの いいね! お待ちしています!
<https://www.facebook.com/osakagas.social.contribution/>



Daigas Group

〒541-0046 大阪市中央区平野町4丁目1番2号
<https://www.daigasgroup.com/>

ミックス
紙 | 責任ある森林管理を支えています
FSC® C006732

[発行] 2025年3月

Daigasグループの地域共創活動

Daigasグループは地域に根ざした事業を営んでおり、地域の皆さまとの良好な関係なくしては、経営は成り立たないと考えています。事業をご理解いただくために積極的に情報を開示し、経営の透明性を高めるとともに社会とのコミュニケーションを推進します。また、当社グループの経営戦略と親和性の高い地域コミュニティとの共生に資する活動を推進していきます。当社グループが事業活動で培ってきた知見や資源を生かし、行政活動への提言や協力、地域との共創活動に努め、地域の価値創造に取り組んでいます。



<https://www.daigasgroup.com/so/>

取り組み

次世代教育への貢献

「エネルギー環境」「防災」「食」といった次世代教育の機会を通じて、社会とのコミュニケーション推進に取り組んでいます。

従業員による出張授業



小学校への「エコ・クッキング」出張授業の様子



社会活動団体とのパートナーシップ

持続可能な社会実現のため、多様化する社会課題の解決に取り組む社会活動団体との協働を推進しています。

NPO等との協働



ソーシャルデザイナーとの活動の様子



「がん経験者」が掛けてもらって「うれしかった言葉」「支えられた言葉」LINEスタンプ



スポーツを通じた地域貢献

健康的で充実した暮らしを実現するためチャレンジし続けるあなたを、食・スポーツ振興を通じて応援します。

「NOBY SPORTS CLUB」の運営



陸上教室の様子



NOBY SPORTS CLUB
主宰 朝原 宣治
(北京五輪4×100m)
リレー銀メダリスト



研究活動を通じた社会への提言

エネルギー・文化研究所は、豊かで持続可能な社会の実現に向けて、社会課題を解決するために、中長期的視点で、理論と実践を組み合わせた社会への提言を行っています。

研究活動・講演・情報発信など



語りベシアター (小学校での公演の様子)



情報誌「CEL」



Daigasグループ“小さな灯”運動

従業員一人ひとりが、地域社会の一員として、社会課題の解決に取り組む企業ボランティア活動です。



“小さな灯”運動は、Daigasグループの企業ボランティア活動として、1981年(国際障害者年)に始まりました。

「私たち一人ひとりが身近なことに関心を持ち、地域社会のさまざまな問題の解決に自らの意思で積極的に取り組んでいこう」という趣旨で始めたもので、従業員たちが自主的に活動を企画し、参加し、続けていくというのが、この運動の特徴です。

Daigasグループでは、従業員一人ひとりが、地域社会の一員、つまり「良き企業市民」としての一層の自覚と行動が求められていると考え、“小さな灯”運動に取り組んでいます。

1 社会的養護を必要とするこども支援



“小さな灯”運動の「すずらんマーク」



ともじりこどもクッキング

2 障がい者の就労支援



御堂筋ふれあいバザー



はじまるくん®
オージス総研
「はじまるくんパソコン 寄贈プログラム」



3 災害被災地支援



被災地でのボランティア活動

4 グループ従業員への参画呼びかけ、活動支援



献血 (2024年大阪府知事より「感謝状」拜受)

★チャリティ募金など



1977年から続くチャリティカレンダー募金
("小さな灯"運動の活動原資)



都市ガス供給地域の自治体へ寄贈



財団の取り組み

(公財)大阪ガスグループ福祉財団

1985年にDaigasグループ各社の寄付で設立され、「高齢者を対象とした福祉活動や調査・研究への助成事業」と「高齢者の健康維持・増進を目指す健康づくり事業」を両輪に、近畿2府4県で活動しています。



(公財)大阪ガス国際交流財団

1992年に大阪ガスが基本財産を全額拠出して設立し、2010年に、内閣府の認定を受けて公益財団法人に移行しました。財団の事業活動を通じて天然ガス産出国との相互理解をより一層深め、国際貢献に資することを目的に助成事業に取り組んでいます。

